ローズバーグ
日本人
收容所
知事局
十壱月
七日土曜
第六五号

ローズバーグ時報

ROSEBURG TIMES
No-65

埃及沙漠戰現況

ロメル將軍後退し始め

英軍之を遮斷せんとす

勝ち誇る、英米八軍超壓倒戰車隊三個部隊は、リビア、埃及国境に撤退中の独逸軍を喰ひ止め、殲滅戰に出んと焦心するも、独逸軍は空軍にて煙幕援護の下に静々撤退し始めた。　カイロ六日A・P発電は、ロメル軍は、伊太利部隊を殿軍として、百五十哩のリビア領迄唯一心に後退しつゝありと傳へ、伊軍の捕虜とふりしぼしの二万に近しと。

南太平洋作戰

ワダカナール彼我自重

ニュージニア戰同様

ワダカナール島、米国其土地は尚防戰に邁ふく、東西の日本軍の挽撃妨害に如何してゐるか、各方面に散莫せる日本艦隊が何時密集し來るし知れずと危惧し始めた。又、ニューギニア方面の日本軍は、ブナ基地に集結して、クマシ河口東南迄固め閉ぢ直って追撃し來った所の、豪洲軍に逆襲し始め、川を距てゝ之亦相互砲戰中である。

◎十一月七日の世界

日米開戰、正に満十ケ月を経過し、太平洋第一期戰は大様其終結を告げ、英独、露混戰亦本年度の大決戰期に入った。

米国――労働問題と給料標準。疑義並に議会内の政党関係調整の為め混乱し始めた。

英国――独・伊両国に向け大空襲を續ける英国艦隊は地中海に集結す

日本――U・P・アラスカ通信、アリューシアン方面急に冬季迫り、且、八十哩の暴風珍しく暴れたりと。

那威――在那威米人は悪く独逸軍の為にインターンされしと。

スターリン絶叫す

――セカンドフロント解義――

○モスコー六日発A・P発、首相スターリンは本夕某所に於て、モスコー共産党に演説したが大要左の如く曰ふ

『独逸が、三百四十個師團約三百万人を以て、露地三百哩に侵入し得た事は、未だ第二戰線の開かれざりしに依るし、英米がその利益の為に早晩西欧に侵入するはマヂの確信する処なり。独逸は九月廿五日迄にモスコーを陥るゝ計画なりしも失敗に帰したり。英米・露三国の協力は最後の勝利を得べし。独逸の征服は不可能なるしヒトラーを没落せし也べし。独逸は既に露国の全線總攻撃の力を失へるし、猶、一方を攻撃するに足れり。

第二戰線の開かれざる為に厳慮する事ふくしと露西亜に対して攻勢を取るが、厳れば第一時世界大戰には、第二戰線の開かれざる為に独逸は六十個師團を露の戰線より轉じて西欧に向はしめたるが、今に於て若し、第二戰線開かれて独の大勢力を退去せしむる事あらば、独軍の現在の形勢は実に悠然たるものあるべし。（つゞく）

佛教礼拝

明八日（日）夜七時

第十中隊食堂

○勤行（十二礼）導師　玉那覇見洋師

○説教　ランポーク佛教会　田名大正師

土月八日（日）夜七時

第二大隊　宗教堂

○勤行（十二礼）導師　三明永元師

○説教　ハワイ本願寺南教師　平山云爾師

歎異鈔講話

土月九日（月）午前九時

第二大隊　宗教堂

講師　フレスノ別院輪番　重藤圓亮師

奉祝明治節大相撲勝負

東方得点九　西方得点四（○勝）

○ 玉の海	× 石田山
○ 永富	× 梅立
○ 片瀬川	× 九州山
○ 剣山	× 鵜戸山
× 若浜	○ 大の里
○ 吉野潟	× 山の峯
× 玉椿	○ 桑原
× 定松山	○ 筑紫山
○ 福柳	× 八森山
○ 前頭 浦川	× 前頭 桑原
× 小結 玉ヶ鈴川	○ 小結 若港
○ 関脇 萩戸崎	× 関脇 玉の井
○ 大関 若鄉音	× 大関 日向灘

○前回の勝負表は誤りた事なく、歎き者の正確を記す（係）

知事局より

○タイプライター寄贈　ローヤル製表タイプライター一台、ビスマック收容所より寄贈され、兼々知事局にて購入困難の処を此厚意に浴し至大の便宜を得深甚の謝意を表す。

○ミメオグラフ寄贈、目下、当時報社にて使用中のミメオグラフ機は、サンタフイ收容所より寄贈品にて、毎日の回紙発刊に多大の便宜を得つゝあり後に深謝の意を表す

太平洋より歸來せる海軍武官某の言ふには、日本海軍の戰術は、ヒトラーが、始めに歐洲の低地諸國で行つたと同じく、空陸結合の龍衣戰爭である。

其上に、日本軍は、太平洋の到る處で小空軍根據地を造り、殆ど總ての島が据置きの航空母艦となつた觀がある。

然るに米國海軍は、旧式戰術を使用し、恰も、佛蘭西が依然マジノット線に信用を置ける戰術の如くである。

歸還武官は、若し、日本が旧戰術に依りて我が海軍と戰はば、戰鬪艦、巡洋艦、航空母艦、駆逐艦、より成る我が艦隊の爲に打破らるゝであらうことを指摘した。

だが、日本軍は、ナットランド式の古臭い戰は行はぬ、完全隊形を以て、我が艦隊に対抗せんは最後の望みである。彼等の戰術は、米艦をして小群に孤立せしめ、未だ援軍の来らざる内に、之を実戰し、斯くして次に米艦を切り崩すのである。

例せば、日本は八月九日の夜、ソロモン島に避け隱れた時には、僅かに、巡洋艦二隻と駆逐艦四隻とを有してゐた。

之を、米国大艦隊に比すれば、物の数にも足らざる弱勢であつた。此時、米大艦隊は運送船を護送中で、司令長官は、よしや敵が龍衣戰爭して来る迄ゆらうとは思つて居なかつたのである。

然るに彼等は、俄然、来襲して、彼等の合計噸数の三倍に当る噸数を撃沈した。然し、此の奇功を奏するや、其戰略の完全、其、時機の完全さにより、其、照明彈によつてツラーギ港を照すや、一瞬の時をも違へず、正に最も有功に作用して、彼等の軍艦は我艦に肉薄して砲撃を開始するや、分秒を違へず正に其、時に合へり、我軍の敗北は日本軍の、時計の如き精確さに加ふるに、其、剛毅と、我が愚鈍の致す処である。

日本軍の機敏さに反して、我が老術校は大艦隊の操縦たは慣れ、且つ、型に嵌まれる戰術には長せず。

平時の演習は主として、常規に從ひ敵艦隊の如何に行動するかは何人も能く之を知るも、若し敵司令官にして意表に出でて行動せば、其人は同僚間に批難せらるゝことが多い。

一例を挙げんに、新に、ソロモン方面に於ける艦隊司令官となつたウイリアム、エフ、ハルセー提督は、短氣なる人であるが、曾て、演習に臨み、攻撃命令を受け、煙幕を放ち、之に乘じて駆逐艦に全速力前進、敵艦攻撃の命を下したが、演習終了後、軍法会議に附された。其理由は、巡洋艦分艦隊中を突進した序に、海軍財産毀損の嫌を冒したといふ件にあつた。

此時、ハーセー提督は辯護人を要するやと問はれたが、提督は、其必要無し、自分の立場は自分自らこれを辯護すべしと言ひ、其辯護に曰く『予は攻撃の命を受けたり、予は攻撃したり』と云ふにあつた。

ソロモン島に於ける第一回海戰に敗北するや米国は司令官を更代し新に、ハーセー提督を司令官に任用した。然し其代ふる事の遲きに失することなきやと思はれてゐる。(E)

第二大隊 事

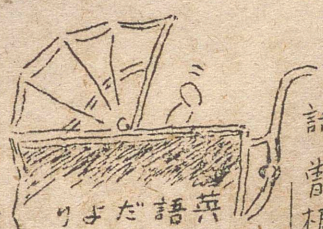
◎聖書講義
明日曜日、午后五時半より
第二大隊、第六中隊社交室にて
『ガラテア書』の連續講義
石川牧師

◎大石兵六氏
時局講演会
明日曜日、午后一時半より
第二大隊ホールにて

入佐麓山

因はれて作る畑う野菜物そつ生ひ立つが
うれしかりけり

◎追悼会　昨夜、第二大隊の宗教堂に於て、故稲崎五男氏の追悼会が営まれた。高嶋繁人氏司会し、平田周牧師の法話、曽根氏の追憶談があつた。



英語だより (61)

(一) 子供が生れて、おめでたう
(二) 盛子も肥立が良いさうで
こんな嬉しい事はない。
(三) 彼女によく身体を気を
附けるやうに傳へてくれ
(四) 子供に幸子と命名した
さうなが、好い名だね、正雄
(五) これで俺も二人
の好い孫を持つた祖父さんになつたが俺は
鼻が高いよ
(六) 時に、あの折畳みの出來る乳
母車は、移る時に、たしか持つて行つたらうね
(七) 健次の赤ん坊の折のやうに、幸子も車の中で
足を動かすのが見たいテ
(八) あの門亀利へ、スエす
と、ブランケットをオーダーしたよ
早くつけばいが

Congratulations to you upon the arrival of another child. (2) And I am so glad to learn that Sumiko is doing well after the birth. (3) Tell her to take good care of herself. (4) So you named the baby Sachiko. That's a good name, Masao. (5) Now I am the proud grandpa of two fine grandchildren! (6) By the way, did you take the folding stroller-carriage when you moved? I'm sure you did. (7) Wish I could see Sachiko wag her feet in the carriage as Kenji did when he was a baby. (8) I've written to Montgomery Ward to send you a wool baby sweater and a blanket. Hope you'll soon get 'em.